

# 2021 卒業報告

19 期生

## 最適なりハビリを提供できる理学療法士を目指す

### 関西の私立大学を卒業し、総合病院の理学療法士になった男性

大学生活の4年間はあっという間であったと感じています。学生生活で一番印象に残っているのは必死で勉強に取り組んだことです。特に国家試験対策では友人と朝から日が暮れるまで毎日勉強したことが一番の思い出です。ゼミ活動ではゼミのリーダーとなり卒業研究を代表として発表しました。その結果、大学から理学療法学科学業優秀賞をも貰うことができました。4年次ではコロナの感染拡大の影響で実習が中止になるなど、混乱が多かったですが、無事に就職先も決定し、安心しました。アルバイトはスーパーのレジを4年間継続しました。アルバイト先では周囲の人に恵まれ、最後まで楽しく働くことができました。継続することの大切さを学び、社会人になっても継続性を大切にしていこうと思いました。この4年間、様々な人と関わり、支えられてきました。本当に感謝しています。支えてくれた方たちへの恩返しの意味も込めて、誇れるような立派な理学療法士になりたいです。

4月からは総合病院で働きます。地域の救急医療を担っている病院であり、多くの分野のリハビリテーションを経験できるので、一日でも早く地域医療に貢献できるよう努力していきます。様々な方の支えのおかげで理学療法士という目標が実現しました。今度は私が医療の分野から多くの人々の治療に携わり、支えになりたいと考えています。理学療法士は整形外科、脳卒中、内部障害、小児、呼吸循環器など専門分野があります。私は将来、分野を選ばず対象者にとって最適なりハビリテーションを提供できる理学療法士を目指したいと考えています。そのために生涯学習、自己研鑽をテーマに能力を高めていきたいです。

私は児童養護施設に入所していた高校3年生の時に進学を考えていましたが、住む場所がない、両親からの援助が受けられないなどの理由から進学を諦めなければいけない状況にありました。しかし、学校の先生や施設の職員さんと相談し様々な支援制度があることを知りました。そんな中、読売光と愛・郡司ひさる奨学基金に採用いただき、進学が叶いました。ありがたいことに現在では児童養護施設出身者に対する支援の輪が広がっています。進学で悩んでいる方は学校の先生、施設の職員さんに相談してみてください。先生や職員さんを含めて支援・応援して下さる方はたくさんいます。調べてみてください。そして進学の準備や目標へ向けての計画をしっかりと立てておくと周囲の方にも思いが伝わりやすくなります。また、進学後も勉強を頑張って続けやすくなります。私自身も進学してからの目標と達成するためのプランを考え、それに沿って4年間勉強をやり遂げることができました。私も同じ境遇の人を応援しています。様々な状況の方がいらっしやるとは思いますが、目標へ向けて頑張ってください。



卒業研究発表会で説明する男性

## 言語それ自体の面白さに気づいた4年間

### 関西の国立大学を卒業し、来春高校の英語教諭を目指す男性

晴天に恵まれ卒業式を迎えることができました。コロナ禍で1年間会えなかった級友とも再開し、大学生活の最後の記念に写真を撮ったり、各々の今後の展望を知らせあったりすることができました。大学で集まった時に楽しんでいた何気ない会話ももうしばらくできなくなるのかと思うと寂しい気持ちがある反面、次に会った時にはどんな変化を遂げているかが楽しみです。

大学に4年間通い、無事に卒業することができたのも周囲や社会からのサポートがあってこそだと感謝しています。卒業論文を書くことは難しかったですが、仲間と勉強していくなかで、「英語や日本語とかの言語で起きていることってこう理解したら面白い！」と思えるような学びや気づきが多くありました。大学では言語、特に英語を使いこなせるようになることを第一に考えていました。その目標も確かに達成することはできましたが、大学に入って初めて言語それ自体の面白さに気づくことができました。

卒業後の進路は、半年前に報告した内容とは異なる結果になりました。現在の大学にあと1年間だけ科目等履修生として在籍し、学部生中に修得できなかった教職課程の単位を取りつつ、今夏の教員採用試験を受験し2022年4月から高校の英語の先生として働くための準備をすることにしました。大学院に行ってから教員になることを検討していましたが、卒論を書く過程で、「今の自分は新しいことをインプットすることは得意かもしれないけれども、アカデミックな分野で何かをアウトプットすることができるまで成長しきれていない」という自分に気づき、院進学は最終的に選択しませんでした。

好きなように勉強できたり悩むことができたりののも安心して学生生活を送ることができたからです。これまで様々な形でご支援いただきありがとうございました。これからは今まで受け取ってきた分以上を社会に貢献できるように頑張りたいと思います。

## 社会福祉士と保育士の資格を頑張って取得

### 中国地方の私立大学を卒業し、障害者施設の職員になった男性

最後の学生生活は忙しく充実していました。就職活動や実習、国家試験対策、卒業論文などがあり、やっていけるか不安がありましたが、卒業することができました。社会福祉士と保育士の取得を目指していたのですが、二つの資格を目指している仲間はいなかったため、4年生になっても1人で卒業単位を超えた科目を履修しなければなりませんでした。不安はあったものの、乗り越えることができました。コロナの影響で社会福祉士の実習は例年より遅れ、国家試験の対策も期間が確保できなかったものの自分の実力を発揮することができました。

励みになっていた津軽三味線の活動もコロナの影響で演奏する機会はなかったのですが、最後に学長主催のイベントで演奏する機会をいただきました。4年間勤めてきたアルバイトで、これから働いていく中で体調管理や協調性、責任感などを学びました。

就職活動では両親やお世話になった方々の事を思い、地元の障害者施設で働こうと決意し、内定をもらいました。私が考える知的障害者は関わりにくくどのように接したらいいかわからないことが多いのですが、福祉を通じて社会貢献していくためには体験しなければならないと思いました。脳に障害があっても同じ人間として同じ生活・環境で一緒に過ごしながら、どのように幸福を追求していくか、利用者に関わりながら利用者の幸せを支援できる職員になれるよう頑張って参ります。

4年間、奨学金給付をいただきありがとうございました。アルバイトの働きすぎによる本末転倒やコロナ禍からの経済的困難もなく、充実した学生生活の中で学業に集中できました。この感謝を社会に還元できるよう精進してまいります。

## 社会的養護の当事者団体の活動を継続

### 首都圏の私立大学を卒業し、生命保険会社に就職した女性

生命保険会社に入社し、今は主にオンラインで毎日研修を受けています。オンライン授業とは違い1日に何時間もパソコンの前でお仕事をする大変さを感じていますが、心と体のバランスを整えて、自分のリズムを作りながら少しずつ慣れていきたいと思っています。3ヶ月間、研修を受けた後は、7月ごろから全国転勤になるのでまた慌ただしくなりそうです。

大学生活を振り返ると、奨学金のおかげで自分の勉強のために使える時間が取れたため思いきり勉強し、気になることへの興味も深められたと思っており、感謝しきれません。主に語学の勉強に多く時間を使い、英語、スペイン語、韓国語などを勉強しました。また、専門のコースは国際関係でしたので、ゼミで集中的に関心を掘り下げることができ、授業が楽しいと思うことが本当に多かったです。大学には様々なことに興味を持っている友人が多かったことも素敵な環境だったと言える理由の一つで、私も環境問題やジェンダーの問題、セルフケアなどに非常に大きな関心を持つように

なり、内面的にも大きく成長していることを嬉しく感じています。施設を出てからは良いことだけではなく、特に1年以上自粛で家に一人でいる時間が増えて精神的な波が生まれてしまったのですが、運良く出身施設にカウンセリングをしてもらうことができたので、今は過去のトラウマや心の癖に向き合っているところです。施設を出てからが本当の人生の始まりだということを痛感しています。

2年ほど前から社会的養護の当事者団体のメンバーとして活動し、社会的養護の知識をいちから勉強しています。特に知ることができてよかったと思うのは Strategic sharing というもので、自分の経験を誰かにシェアする際に自分が話しても良いと思うことだけをしっかり整理し、心を守りながら安全に話をするスキルです。本部は米国ですが、米国の社会的養護の実態についての調査の一つにコロナ禍でメンタルの不調や貧困など社会的養護出身者たちがぶつかる困難は、日本でも海外でも大きな違いはないことを表すデータがあります。私が卒業論文で研究したオーストラリアの社会的養護出身者の状況も厳しいものでした。世界の状況を知ることと同時に、日本にはない良いシステム等を学びながら、社会的養護を経験した私と同じような若者がもっと良いシステムにアクセスできるよう、これからも団体での活動を続けていきたいと思っています。

## 20 期生

### 多くの人に頼られる看護師を目指す

#### 東海地方の専門学校を卒業し、看護師になった男性

入学して3年経ち、無事に卒業をすることができました。入学当初は慣れない環境下で看護技術や解剖生理など聞いたこともない授業ばかりでやっていけるか心配でした。同じ高校から専門学校へ入学した友人がおらず、自分自身が人見知りということもあり、緊張しましたが、グループ授業や実習をともに協力していく中で友人を作ることもできました。病院実習はコロナの影響もあり、3年生からは今までのような充実した実習ができず大変でしたが、なんとか実習の単位をすべて習得することができました。

実習が終わり看護師国家試験に向けての勉強を始めましたが、苦手な分野や応用を試される問題が難しく、試験に受かるかどうか不安でした。友人とお互いにわからないところを教え合って図書館などで勉強し、先生の協力もあり、2月に国家試験を受け、3月下旬に無事に合格を確認することができました。合格発表が出るまで頭の中で毎日不安に感じていましたが、受かることができて嬉しかったです。

卒業をして小学生から専門学生までの学生であった自分はもう終わり、これからは社会のルールや責任、義務などを背負って生きていかなければなりません。学生の時のような誰かに守ってもらえる立場ではなくなってしまったので、自分は社会に出る大人ということを意識して生きていきたいと思います。

3年間、奨学金を使わせていただき、ありがとうございました。奨学金があったおかげ

げで不自由なく学生生活を送ることができ、目標であった看護師になることができました。奨学金がなければ、目標は達成できなかつたと思います。次は、多くの人に頼られる看護師を目指します。

## 21 期生

### 医療秘書実務士、フードコーディネーターなど多数の資格取得

#### 東海地方の私立短大を卒業し、商品開発の就活目指す女性

無事、学校にて卒業証書を受け取ることが出来ました。当日は、コロナ感染症のリスクを鑑みて、卒業生と教員以外は参加不可となり、式も学長式辞の後、卒業証書及び学位記と取得した資格等の認定証を授与して終了、直ちに退場するという、実に味気なく呆気ないものでした。しかし、今までに出会った方々の支えの手がなかったら、この場に立って居ることさえ出来なかつたのだと思うと、頬があつく、胸が締めつけられるような心地になりました。

学生生活の2年間は、どんな一瞬を切り取っても何か思いがこみ上げるほど、多忙で充実した日々を送ることが出来ました。思えば、委員会やゼミ、実習や資格の勉強、就職活動や卒業研究など、常に何かを追い、何かに追われる毎日でした。そのおかげで、沢山の知識や技能を獲得することが出来ました。2年間の中で取得した資格の数々が、その証明と言えるでしょう。医療秘書実務士、フードコーディネーター、上級情報処理士、レストランサービス技能士など、気が付けば、自分でも驚くほど沢山の資格を取得していました。どれも道のりは容易ではなく、余りの課題の多さに半ば諦めていくものもありましたが、それでも日々の努力の積み重ねが功を奏したのか、挑戦した資格は全て合格することが出来ました。

残念ながら、多忙を極める日々の中で、満足に就職活動をする事は出来ず、また、コロナ禍により、私の希望の職種ではそもそも求人自体を行っていない企業が多かったことも起因して、卒業後の進路はまだ決まっていません。しかし、2年前も自分が掲げた「商品開発」という夢を捨てたわけではありません。なので、今後のプランとしては、とりあえずアルバイトをして日銭を稼ぎつつ、合間を縫って就職活動を継続していく予定です。

奨学生として支援してくださり、本当にありがとうございました。もし、あの時不採用となっていたら頼る先のない私は途方に暮れて、今頃どうなっていたのか、想像するだけで悲しくなります。今後も、受け取った恩を決して忘れることなく、社会のために、大切な人のために、精一杯やっていきたいと思います。

### 後輩には夢や目標を持ってほしい

#### 関西の私立短大を卒業し、児童養護施設の保育士になった男性

今春無事卒業し、近畿地方の児童養護施設に就職することとなりました。学生生活を振り返って、多くの友人や先輩、先生方に支えられながら、勉強や行事などに励みまし

た。特にオープンキャンパスのスタッフや学友会に積極的に参加し、仲間と共に協力しながら行事の準備や練習をすることで大切な思い出と絆を作ることが出来ました。後輩へのアドバイスですが、これから大きな一步を踏み出す皆さんには、些細なものでも大きなものでも良いので夢や目標を持ってほしいです。何か迷いができたとしても夢や目標があればどこに進みたいか、進むべきかが分かるはずですよ。ありきたりですが私は大切だと思っています。ガンバって下さいね。

## たくさんのお出会いと色々な経験 上京して良かった

### 働きながら、東京都内の美容専門学校を卒業し、スタイリストを目指す女性

無事に美容専門学校を卒業しました。国家試験は2月と3月に受けましたが、結果は3月31日に発表されるので少し不安を感じています（※4月に合格を確認）。学科は自信がありますが、実技のカットだけが不安です。卒業認定試験に一度落ちてしまい、国家試験直前でもあったため自信をなくしてしまいました。落ちたことでどこを集中的にやらなくてはいけないのか確認することができたので、試験当日の4日前からのリハーサルでは大丈夫でした。国家試験当日は練習をたくさんしたからか、緊張はしませんでした。大きなミスをするということもありませんでしたが、一度落ちたことがあるため、自信を持って学校に戻ることはできませんでした。しかし、いつまでも考えていても戻ることにはできないので、信じて今できることをしようと思います。

2年前、仕事と学校の両立や1人で上京し、新しい環境での生活の不安がとても大きかったです。大変なことが多く、精神的に辛いことも少なくありませんでしたが、就職先の先輩や学校の友達に恵まれ、仕事も学校も楽しいと感じながら毎日を過ごすことができました。卒業まで頑張ってくれたのは、たくさんの方の支えがあったからだと思っています。支えてくださった方に感謝を忘れず、夢を叶えて長く仕事ができるようにこれからも努力していきます。ご支援していただき、ありがとうございました。初めて夢ができ無事卒業できたことは夢への一歩だと思っています。また、たくさんの方と出会い様々なことを経験できたので上京を決めて良かったです。もしかしたら学校も上京も諦めていたかもしれないので本当に感謝しています。4月からは少しでも早くスタイリストになれるよう日々努力していきたいと思っています。たくさんの方の要望に応えられるスタイリストを目指していきたいです。

## 「いろんなことに挑戦する」を目標にしたら、夢叶った

### 東京都内の専門学校ダンスパフォーマンス科を卒業し、プロダンサーになった男性

この学校に入るにあたって、僕は一つの目標を作ることになりました。それは、「いろんなことに挑戦する」ことです。ダンスパフォーマンス科に入ってから、ダンスの仕事やオーディションが数え切れないほどありました。今までは受ける勇気もなくその場しのぎで、知らないふりをしながら、自らは受けようとは思いませんでした。しかし、この目標を決めてから仕事の案件や、オーディションを自分から受けるようになり、その

おかげで有名なアーティストの後ろで、バックダンサーとして踊れたり、プロモーションビデオやミュージックビデオに出演したりすることができました。学校で得たものはすごく多くて、改めてこの学校に入れて良かったなと思いました。

## 接客の仕事目指して就活、ネイル会社に就職

### 関西の観光関係の専門学校を卒業し、ネイリストになる女性

感染対策を行ったうえで、3月に無事に卒業式を迎えることができました。卒業して地元に戻ってしまう友人と最後に会えたこと、2年間お世話になった先生とお話できたこと、嬉しかったです。私は2年間の学生生活で、アルバイトと勉学に励みました。アルバイトでは協力し合うことの大切さを知り、学校では様々な資格取得に取り組むことができました。語学を学びたいという気持ちを応援してくださり、沢山の方々が支えてくださったおかげで充実した学生生活を送ることができたのだと、心から感謝しています。

ネイリストになるために、入社したネイル会社が運営するスクールに3月から通い始めました。習得した語学を活かすためにホテルで働きたいと思い、就職活動に励んでいましたが、コロナの影響で例年より募集人数が少ないなど、うまくいかず、苦戦しました。接客のお仕事をしたいという気持ちが強かったので、ホテルだけでなく様々な会社説明会に参加しました。最後まで諦めずに就職活動を続けた結果、ネイル会社から無事に内定をいただくことができました。スクールには月に15回以上通い、爪の構造など基礎知識から学ぶことができます。スクール卒業後は即戦力となれるように1日8時間、実技授業が行われます。ネイル未経験の方でもしっかりサポートしてくださるので、自信を持ってネイルサロンで働くことができます。スクール卒業後も初心を忘れず、向上心を持ち続け、プロネイリストを目指していきたいと思います。

2年間ご支援いただき、ありがとうございました。アルバイトで培った周りを見る力や、新しいことに挑戦していきたいという気持ちを持ち、少しずつネイリストに近づけるように、日々勉学に励んでいこうと思います。

## 学校行事で息抜きしながら経理を学んだ学生生活

### 東京都内の専門学校を卒業し、税理士を目指す女性

4月からは税理士補助として働きます。既にアルバイトが始まっており、週3日~4日出勤しています。アルバイトでは研修がないため、実務をやっています。間違えられないので、分からないことがあったらすぐに確認して慎重に進めています。会社の従業員はみんな優しく対応してくれるので、なんでも相談しやすい環境です。

専門学校で過ごした2年間は、とても良い思い出です。1年生の時は、夜の7時まで授業があり、アルバイトの両立が厳しかったです。けれど、学校行事がたくさんあったため、そこで息抜き(リフレッシュ)できたので良かったです。2年生ではコロナが流行ってしまい、行事がすべてなくなっていました。私は行事が好きだったので、と

でも辛かったです。また、就職活動ではいろいろな経験をしました。社会人の厳しさを知りました。専門学校で過ごした2年間はとても濃く、充実していました。2年間ご支援ありがとうございました。

## **一社会人として頑張っていきたい**

### **北関東の看護介護保育専門学校卒業し、介護福祉施設職員となった男性**

4月1日に配属先が決まり、いよいよ社会人としてのスタートを切りました。とても緊張しております。今まで、読売光と愛の事業団の皆様には大変お世話になりました。この恩を忘れないで一社会人として頑張っていきたいと思います。